

2016.6.20
第1107回例会

2015～16年度
国際ロータリー会長 K・R・ラビンドラン
第2790地区ガバナー 櫻木 英一郎
第3分区Aガバナー補佐 山本 康昭

CHIBA-HIGASHI ROTARY CLUB Weekly Report



Be a gift
to the world

世界への
プレゼントになろう

地区テーマ 「原点を知り、考える」

会長テーマ 「ロータリーを知り、楽しもう」

会長 武田 康
幹事 穴倉 壽夫

本 日 の お 客 様

千葉ロータリークラブ 会長 三浦 俊司 様
千葉ロータリークラブ 幹事 川崎 鉄男 様

会 長 挨 拶

武田 康 会長



皆様、こんばんは。
ついに、本日が、形式的に今年度最後の例会になってしまいました。連日、暑い日が続きまして、

一年前を思い出します。

本日お越しの、千葉ロータリークラブ・三浦会長、川崎幹事 様におかれましては、1年間本当にお疲れさまでした。地区ガバナー 御輩出クラブというご苦労は、とうてい言葉に出来ないほどの様々な困難を乗り越えてこられたのではと、思っております。

特に、三浦会長には、様々なシーンで お声をかけて頂き、私にとりまして感謝という気持ち以外にございません。誠にありがとうございました。

続きはまた後ほどお話し致します。

本日のロータリーのお話しは、私も一度仰せつかったことがあります、S.A.A.のお話しです。S.A.A.は、S e r g e a n t - A t - A r m s の略で、詳しい英和辞書では、古語（古い言葉）として紹介されています。話しは中世の英国にさかのぼります。イギリス国王であつたりチャード1世（1157～1199年）は、十字軍遠征の時代にあつて勇敢かつ寛容な中世騎士の典型であつたそうです。獅子親王と言われており、このリチャード1世の身辺警護にあつたのがS.A.A.の始

まりでした。そこで日本語訳に訳すると・「武装下士官」の様です。その後、国王の身辺警護から、王室や議会の守衛役に変化したようです。あるロータリアンの説明では、「中世ヨーロッパの宮廷で、外国の賓客を招いたレセプションが開かれる場合に、その会議をとりしきる役職」となっています。現代では、イギリスの植民地であったアメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランドなどでの国会・議会の守衛役としてこの名称はのこっております。1910年、シカゴで第一回大会が開催された時、S.A.A.役に、セントルイスロータリークラブの ウェルナー・ヘンケが任命され、会場を仕切りました。これが始まりだと言われております。1921年スコットランドのエジンバラで開催された大会では、こん棒を用いたそうです。なんとも物騒なことですが、実際にこれもちいて混乱を鎮めたという記載は無いようです。ほっとしました。ただし、このこん棒は、国際ロータリー歴史資料室に保管されているみたいです。

日本では、S.A.A.をどの様に翻訳するか苦労したこととおもいます。なぜならば、本邦には、これに相当する役どころが存在しないからです。例えば、「会場案内係り」では、とても軽すぎます。その結果、英語のままとなったのではないのでしょうか。このS.A.A.は、誠に由緒ある役職であります。

ところで、戦時中、東京ロータリークラブは国際ロータリークラブを脱退し、水曜会として、集会を続けていました。敗戦に伴い、昭和24年3月29日に復帰しました。4月27日に認証伝達式（チャーターナイト）が開催され、式典では、吉田茂首相の祝辞や、既に帰国していたマッカーサー元帥からの祝辞もあった様です。彼は、東京ロータリークラブの名誉会員になりました。

さて、私はほぼ毎回、ロータリーの歴史や名称などをおはなししてまいりました。

かといって、最初から熟知していたわけでもありません。

毎週、日曜日の夜に、大好きな大河ドラマを見終わったあと、こそこそと参考書やネットなどの資料をめくって、まとめてまいりました。

今回、名誉あるこの大役を、になっておりませんでしたら、なかなか本業以外、趣味以外のロータリーの勉強をする機会は、とうてい無かったことだと思っております。

おぼろげながら、やっとロータリーが理解できる入り口にきたんだと考えております。

これからも、超我の奉仕の理想の基、ますますもってはげんで行きたいとおもっています。

幹 事 報 告

穴倉 壽夫 幹事



- ◆ 今回会員名簿を新調しました。一部訂正がありますので、正誤表に従い修正をお願いします。
- ◆ 来週は会長幹事慰労激励会です。アルコールが出ますので、車での来場はご遠慮ください。

次 年 度 幹 事 報 告

千田 次年度幹事



- ◆ 次年度活動計画書のことですが、各委員長さんをお願いしてあると思いますが、6月22日までに word にて事務局まで提出してください。よろしくお願いいたします。

お 客 様 挨 拶

千葉ロータリークラブ 会長 三浦俊司 様



本日は1年間の御礼に参りました。今年は千葉クラブからガバナーが出たということで1年間いろいろ追われてやっと終わったという感があります。

私が思うのだけではなく、貴クラブの25周年は本当に素晴らしいものでした。特に内容が素晴らしかったです。武田会長はいでたちだけではなくこの地区では最高にかっこいい会長さんでした。

最初にこのクラブにお邪魔した時は、ロータリアンではなく芸能人かなと思いました。

それと握手タイム素晴らしいです。もう一つは夕食、久しぶりにおいしいものを食べさせていただきました。次年度は時々お邪魔させていただきたいと思います。

今年度私は会長をさせていただき素晴らしい出合いをたくさんいただきました。本当に感謝しております。ありがとうございました。

1 年 を 振 り 返 っ て

宍倉 壽夫 幹事



武田年度が昨年七月にスタートし、最初の一週間は毎日分区Aの他クラブとの相互訪問であわただしく過ぎました。その中で、櫻木ガバナーを輩出している千葉クラブの三浦会長が、当クラブの握手タイムやお客様の見送りに対して、絶賛してい

ただいたことが記憶に残っています。8月、9月はガバナーの方針でセミナーや研修会が目白押しでした。特に、8月にIMを行うということだけでなく、ガバナー自身がIMで講演するという異例づくめのスタートでありました。

10月19日のガバナー訪問では、R I役員でもある櫻木ガバナーから当クラブの定款は指摘する事項は何もなく、このような例はいくつもないとお褒めの言葉をいただきました。その後の11月16日に25周年記念例会が開かれました。武田会長の挨拶は三か国語のスピーチであり来賓の熊谷千葉市長からさすがロータリアンであると高い評価をいただきました。この開催に至るまで高柳実行委員長はじめ実行委員皆様の絶大なるご支援により25周年記念例会を無事終える事ができて本当に良かったなと思っています。2015-16年度は地区内で周年行事が多くクラブで開催されましたが、当クラブは他のクラブから羨望の眼差しをいただくものであったことは記憶に新しいものです。あるクラブからはこれほどの料理は出せないと羨まれました。この意味も含めまして会場となったニューオータニさんには改めてお礼申し上げたいと思います。

2月には地区大会が開催され、当クラブからも寒い中当日の応援に出させていただきました。会場では2輪車の展示がありましたが、鳴海会員の8200ccの大型バイクが展示され、それがロータリーの友4月号に取り上げられました。そこには値段が記載されています。気になる方は改めてご覧ください。

その後、千葉西RCの40周年、市川シビックRCの25周年に全員登録という形で記念例会に出席いたしました。まさに、周年行事に明けて周年行事で終わった一年だったと思います。

私自身ロータリー歴が通算17年となるわけですが、実質的にはこの5年間が本当のロータリー活動に身を入れた期間です。幹事職が会長以上に多方面との折衝やら会合とやらが多いだけでなく、事務局ともども地区や分区や他クラブとの情報伝達など目に見えない業務がたくさんあることに気づかされました。

反省する点も多々あるわけです。これはある意味で当クラブの体質ともいえるのではないかと思うので、敢えて表現させていただきます。まず、第一に自分自身がどの委員会に所属していることすら知らない（知ろうとしない）会員がいる事により、委員会活動がきわめて不活発であったということです。武田年度の始まる前に危惧していた事が現実のものとなってしまいました。現在、吉田年度の活動計画書作成に各委員会で作成中あるいは作成済みだと思いますが、各委員会の中で今一度議論するなり再検討するなりしていただきたいと思えます。この中から、会員相互の信頼関係が生まれるのではないかと思います。

それと、情報の伝達が事務局から会員へ一方通行であることが非常に多いということです。返事が必要なものは面倒でも回答していただきたい。例会への出席・欠席に毎週金曜日事務局は頭を悩めています。なぜなら、食事の数を確定させなければならないからです。自分一人ぐらい行かなくてもと思うなら、電話一本事務局に電話する手間をかけてください。これが、クラブ経費の節約につながります。

武田 康 会長



今から、約4年前に正式に会長職をお引き受けしました。

ずっと親睦委員が長かったことから、「万年親睦委員長でいいなあ」と本気で思っていました。昔は、確か小野会長の頃、忘年家族例会で、全員仮装して来るようにと、企画して、たいへん盛り上がったことがありました。そのときは、志村けん 顔負けの バカ殿 に仮装した 加藤PP が優勝されまして、ピンクの看護婦の私が準優勝で

した。

ゴルフの企画も頻繁におこなっており、ゴルフ場を予約するなど結構たいへんでした。

本格的に始めたのも、このクラブに入会してからです。

その後、順番にて、会長をやってくれないか？と2回ぐらい打診されたことがありましたが、仕事の関係にて、丁重におことわりしていました。が、それもいつしか受け入れられなくなってまいりました。ようやく覚悟を決め、イエスのご返事をいたしました。

すると、そんなに日付が経たないうちに、ある店で西クラブのある方から、「会長やるんだって、たいへんだね」と言われ、あらためて思ったことと、他クラブとの横のつながり、情報の早さにもおどろかせられました。それは、クラブの周年行事が自分の年度に重なっていたことです。10周年・20周年と2回の式典に参加して、特に神田年度の20周年はそれはそれは豪華な素晴らしい記念式典であり、自分があのようなことがはたして出来るのであろうかと正直思いました。

遅いとおしかりを受けますが、前年度の辻会長の頃より、本格的に会長になる為の活動を始めました。

今まで、仕事の都合で一度もおじゃましたことの無い 韓国ソウルに 去年の4月に始めて訪問いたしました。それは素晴らしい体験で、やはり百聞は一見に・・・ということで、たいへん勉強になりました。西クラブの例会にも進んで出席いたしました。

そのうち、7月がきました。RIのテーマは、「世界へのプレゼントになろう」でした。

第3分区のご挨拶巡りから開始し、宍倉幹事や高柳実行委員長と連日の訪問からはじまりました。

そして、自分の使命は「創立25周年を成功させよう」でありました。創立25周年準備委員会をたち上げるときから、また立ち上がったなら、毎月、高柳実行委員長のもと、京成ミラマーレの景山にて会合が開かれ、それは、だんだんと熱を帯び、まとまってまいりました。前日の日曜日まで、細かい打ち合わせや物品の用意など、各員、

準備よし、いつでも発鑑可能になりました。今だからいいですが、ある方を通じて台湾からリ・トウキ前総統をお呼びしたり、海上自衛隊の鼓笛隊をよんで「軍艦マーチ」を演奏できればなあと夢みたいなことを考えておりました。

自分がこの式典を成功させるには、一体なにが必要か？以前から悩んでおりました。

そう、あれしかない、姉妹クラブの各国の言語でお話することが最高のおもてなしであると。私は考えました。

それで、血の出るような特訓を・・・しなければ・・・

ではありません。

美女をはべらせ、お酒を飲みながらの色気のある妖艶な講義でありました。

性能の良い録音機を購入し、ゆっくりと先生に丁寧話して頂き、家に帰って毎日聞き返しました。台湾語は特にイントネーション よくよう・韓国語は微妙な発音など日本人が発音しづらい言葉がありました。当日を迎え、オータニのホテルの部屋で自分なりのさいごの準備に取りかかりました。

さて、いざ始まってしまうと不思議なもので少し落ち着きます。

開会の点鐘・各国の国家演奏・ロータリーソング・お客様のご紹介

そして、会長挨拶、と。あの文章は、短く要約しますと「日本・台湾・韓国の3カ国で世界を平和にしましょう」という内容です。台湾の友人たちから拍手が起こったときはとても感激しました。言葉が、通じた。おかげさまで無事式典は終了しました。

ここオータニでは、自分の人生において、今回を含め2度あのように主役になった経験がございます。結婚式と今回です。正直、両方とも終わった直後に、もう1回やりたいな、と思った私は異常です。

次の日に盲学校へまいりました。生徒さんたちが、どのようにまなんでおられるのか・そして私たちがお贈りした音声拡大読書器がどのように使われているのか？

みんな生き生きしてお勉強されているのを拝見

し、安心いたしました。そのまま群馬方面にバスで行き温泉です。お客様の部屋の割り振りなど、たいへんなトラブルもございましたが、奇跡的に高柳実行委員長に何とか解決して頂き、向こうからも感謝されました。

千葉に帰ってきてからも皆様会員の努力で宴は大成功におわりました。

そして、忘年家族例会も終わり半分年度が終了しました。

10月にガバナー訪問があったというのもおこみますと、なんだかこの時点でもう・・・肩の荷が降りたような気分になってしまったのも事実であります。

今年に入り、地区大会や、各クラブ周年行事の当たり年にてたくさん訪問いたしました。

各クラブいろんな思考で 行事をもりあげておられますが、昨日 第三分区Aの最後の会長・幹事会を 櫻木ガバナーをお迎えしての 宴会がありました。その席で地区の梶原幹事長に伺ったところ、お世辞半分でも、地区の周年行事ぜんぶ行ったけど、千葉東さんの式典が一番まとまっていたとお褒めのお言葉を頂きました。

また、社会奉仕事業での、恩寵園の生徒さん達との交流で加曽利貝塚や千葉市動物公園にまいりました。

それはもうみんなよろこんで頂いて、目を輝かせて動物たちをみていました。

自分が会長になり、前回もお話し致しましたが、山田パスト・ガバナーから、「ロータリーの例会では、ロータリー以外の話しはしないでください」と、きつく言われておりました。

したがって、毎回ロータリー関係以外のお話は一切しておりません。

それはうらをかえせば、しっかり勉強してロータリーを会員に教えてくださいよと 言う意味であります。会長職になったことで、あらためて人様にロータリーのなんぞやを 語れるものになればと思っておりましたが まだまだでございます、おそらく生涯研修でありましょう。やっと入り口にたったような面もちです。

今まで お話しも出来なかったような方々との

心のかよった交流は生涯の宝物です。この1年で、ヒトとして成長したとおもっています。

そして何より自分を支えてくださいました、宍倉幹事におかれましては、パスト会長のご経験をいかして、何から何までの行程をたてて御指導して頂きました。

心より御礼申し上げたいと思います。

新会員のみなさんにもご入会して頂きました。

もちろん、あわせて この東ロータリークラブの全会員の皆様に多大なる感謝の意を表したいとおもっております。無事に吉田ともりの会長エレクトにバトンをお渡しできそうです。

1年間本当にありがとうございました。

武田会長より宍倉幹事にお礼として記念品が贈呈されました。



ニ コ ニ コ B O X

千葉RC

2015-16年度大変お世話になりました。

千田会員

一年間ご苦勞様でした。たくさんの勉強をさせて頂きました。ありがとうございました。

七海会員

武田先生（会長）にここを紹介していただき、感謝しています。今年も暑い夏になりそうです。がんばって夏をのりきってくださいませ。私は先日めまいを起こしました。皆様お気を付けてください。

松澤会員

武田会長、宍倉幹事一年間ご苦勞様でした。ありがとうございました。

宍倉幹事

この一年間皆様のご協力により、大過なく幹事役を終えることができました。ありがとうございました。

武田会長

東クラブの皆様、一年間ありがとうございました。

合計 53,000 円

累計 1,044,191 円

創立：1991年1月21日
認証：1991年3月6日
例会場：ホテルニューオータニ幕張
点鐘：毎月曜日 18：30

事務局：千葉市稲毛区穴川 3-5-27 上総ビル 303
TEL：043(251)2790 FAX043(251)2726
Email：chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp
URL：<http://www.chiba-higashi.jp/>

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 藤本 俊哉